

井原市 市民活動センター つどえ〜る通信

《発行所》
井原市市民活動センター
715-0019 井原市井原町352-1
TEL0866-62-9090 (FAX兼)
http://www.ibara.ne.jp/~katudou/
E-mail:katudou@ibara.ne.jp
編集/NPO法人市民交流
ネットワーク井原

スライドを使って説明する岡田篤正教授＝アクティブライブ井原メルヘンホール・10月20日



断層は少ないが...

井原出身の岡田教授招く

つどえ〜る
防災講演会

いつ何どき起きるか分かりません。先生の講演を聴講いただき、今後の防災減災意識の高揚に役立てて欲しい」などと挨拶

しました。
岡田教授は80ページに及ぶスライドを使って、岡山県南西部を含む広範囲調査研究結果を紹介。
芳井町の断層
動く可能性低い

「岡山県広島県での直下型地震はこれまで発生していない。全国的に見れば断層の少ない地域だが、皆無というわけでは

ない。福山から神辺、芳井へと延びる断層は新しいので、動く可能性は低い。しかし、危機意識を持って災害に備えて欲しい」などと述べました。
会場内には同教授の著書や立体メガネを使ってリアルに見える地図などが展示され、受講者は休憩時間に説明を受けながら、専門的資料を興味深く見学していました。
「冬至はかぼちゃ汁」
12月22日井原駅で省エネイベント
百万人のキャンドルナイト2012冬至in井原駅(同実行委員会主催)の省エネ推進イベントが十二月二十二日夜、井原駅で行われます。
関係役員らは「かぼちゃ汁のサービスもあります。ローソクを並べた幻想的な光のショーや音楽、天体観測と一緒に楽しみましょう」と呼び掛けています。

市民活動センター・つどえ〜ると井原市の主催による防災講演会が十月二十日、アクティブライブ井原メルヘンホールで行われ、約二百五十人が受講しました。

「危機意識をもち 災害に備えよう」

講師は井原市上出部町出身で、日本活断層学会の初代会長を務めるなど、この分野の第一人者として知られる京都大学名誉教授の岡田篤正氏。

冒頭、NPO法人市民

怖〜い鬼かつ歩

交通安全パレード実施



井原町秋季大祭賑わう

地域の伝統文化を守る
うと、井原町まちづくりの会(つどえ〜る登録団体)主催による鬼まつり交通安全啓発パレードが

十月二十八日、井原町本通りで実施されました。行列は午後一時三十分に向町を出発。素戔嗚尊に扮した井原警察署長

まちづくり講演会

講師は笠岡の柚木義和氏

十一月のつどえ〜る講演会は、島おこしや商店街の活性化などに力を注いだ元笠岡市職員の柚木義和氏を講師にお迎えします。

人々の知恵を引き出し、夢を現実に変えるユニークなまちづくり実践のポイントとは？

【とき】 11月25日(日)
受付 9:30~
講演 10:00~11:30
【講師】 柚木義和氏
【演題】 「私のまちづくり人生」
【会場】 つどえ〜る P.33台可
【入場】 無料
【申込】 つどえ〜る事務局へ
電話、fax、メールで
TEL62-9090 (F兼)
katudou@ibara.ne.jp
【締切】 11月22日(木)

つどえ～る登録27団体

- 〔・印はNPO法人〕
- 備中西商工会青年部美星支部
(代表 酒井 寛郎)
- ・まちづくり岡山ネットワーク
(代表 吉澤万千子)
- さくらの家
(代表 落合 清三)
- 櫛の杜塾
(代表 田村 俊逸)
- 鳥羽踊り保存会
(代表 尾山 立志)
- ・プラント
(代表 吉原 正敏)
- 井原町まちづくりの会
(代表 三宅 秀治)
- ・はっぴいひろばとまとさん家
(代表 井上 咲子)
- ・井原はばたき会
(代表 中島 知子)
- 100万人のキャンドル
ナイトin井原駅実行委員会
(事務局 上田 勝義)
- 井原BBQ
(代表 細羽 宏子)
- 五味会
(代表 宮本 幸枝)
- ボランティアガイド井原
(代表 北川 有紀)
- 井原備中神楽保存会・小中学生
伝承教室
(代表 藤井 和海)
- 倉掛自治連合会
(会長 山岡 弘幸)
- 岩崎おもちゃ病院
(代表 岩崎 勲)
- ・ビビット経ケ丸
(代表 鳥越恵治郎)
- 井原市文化協会洋画部
(部長 原田 晋作)
- 井原スポーツ少年団BBC
(代表 藤田 浩一)
- たかやランニングクラブ
(代表 高木 完二)
- 井原ライトクラブ
(代表 森下 三男)
- 井原市グラウンドゴルフ協会
美星会 (代表 大元 重明)
- 猪清サロン スミレクラブ
(代表 曾根 勝)
- 井原手話サークル
(代表 山足 敏子)
- サロンあすは
(代表 妹尾 一成)
- 緑のカーテンコンテスト実行
委員会 (代表 安井佐代子)
- ・市民交流ネットワーク井原
(代表 大坪 正廣)

つどえ～る
交流会

50人が意見交換

「古民家活用しギャラリーを」 文化協会 洋画部



つどえ～るの登録団体やボランティアを中心とした交流会が同施設で九月二十一日に開かれ、約五十人が参加しました。開会挨拶に続いて市民団体の年間活動やつどえ～るの利用状況を約百枚のスライドで紹介。その後、困りごとや相談したい内容をグループごとに話し合い、ワークショップ形式で意見を集約し発表しました。

団体活動のカギは 人材・資金・場所

文化協会洋画部の藤井莞二さんは「古民家などを活用して洒落た市民ギャラリーができないだろうか」と提案。いきいきサロン関係者は「年十回の開催は多すぎて役員が大変」と、負担軽減を訴えました。

P O 法人の上田勝義理事
司会進行役を務めたN

緑のカーテンコンテストの受賞者ら



地球温暖化抑制の意識定着を意図した緑のカーテンコンテストの表彰式が十月十七日、つどえ～るで行われました。今年には三十三点の応募があり、A4サイズの写真等を同施設1階にパネル展示。一般投票による審査の結果、最優秀賞はつどえ～る。優秀賞には山陽酒造とこだま園が選ばれ、コンテスト実行委員会の安井会長から賞状と副賞が贈られました。

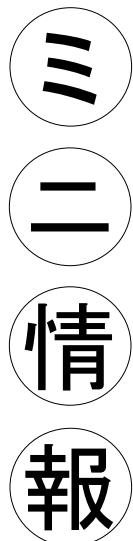
投票で入賞者決定

緑のカーテンコンテスト

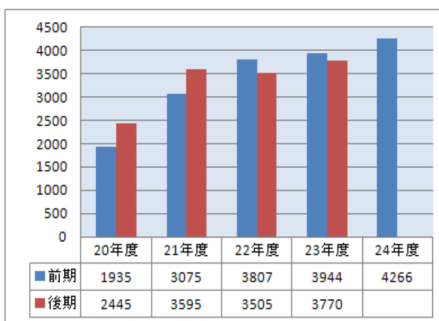
は「団体活動には人材・資金・場所の問題が潜んでいる」と指摘。参加者はつどえ～るが果たせる中間支援等の役割拡大に期待を寄せていました。最後に井原鬼祭りパレードを実施した井原町まちづくりの会や、点字ボランティアの井原ライトクラブなどが団体PRを行い、二時間の交流会を終えました。

■とまとさん家が5周年

- ▽作品展 (各教室の作品)
 - 11月10日 (土) 10:00~16:00
 - 第2会場 井原図書館 3階
- ▽オープニングセレモニー
 - 11月11日 (日) 10:00~
 - 第1会場 とまとさん家
- ◎ 記念式典
- ◎ 音楽教室発表会
 - マンドリンコンサート
 - みんなで歌おう (童謡・唱歌)
- ▽5周年特別メニュー
 - 11月10日 幕の内定食 500円
 - 11月11日 赤飯定食 500円 (限定 50食)
 - 食後のコーヒーセットは無料。お楽しみに!!



■半期利用者4000人突破



平成24年4月~9月のつどえ～る半期利用者数がまとまりました。4月以降、井原市文化協会洋画部や同窓会関係など、新規の団体利用が増えたことなどから、計4266人と初めて4000人を突破しました。

つどえ～るご利用メモ

- 【1階】使用無料
 - 交流コーナー・ミーティングコーナー・情報コーナー・インターネットコーナー・作業コーナー・パソコンコーナー・展示コーナー・育児ルーム兼ミニ会議室
 - 注) コピー印刷等は実費要
 - 注) 本施設は公益的事業以外の目的には使用できません。詳しくは事務局へ
 - 注) 倉庫の使用はご遠慮願います
 - 注) ゴミは各自お持ち帰り願います
- 【2階】有料会議室 (机15・椅子30)
 - 9:00~17:00 1時間 200円
 - 17:00~21:00 1時間 300円
 - 冷暖房は1時間 100円
- 【休館日】月曜日、祝日、年末年始
 - 注) ただし月曜日が祝日の場合、翌日の火曜日は休館